

( 3 ) 文芸・言語専攻 ( 5 年一貫制 )

専攻共通科目

科目番号	授業科目	授 業 概 要 及 び 授 業 科 目 英 訳	担当教員
02DD013	研究発表演習 I (3)	原則として中間評価論文を執筆した言語学分野に所属する学生が、学生および教員 (他領域を含む) を前にその内容を発表し、領域横断的な議論を行う。 Seminar in Research Presentation I (3)	廣瀬 幸生 (言語学分野 教員全員)
02DD023	理論言語学の方法と実践 (3)	理論言語学、特に生成統語論と形式意味論について、その基本的な考え方と分析法を学ぶ。独力で関連の専門論文を読みこなし、さらに先端の理論的座標に立って文法研究を実践するためのトレーニングを行う。 Methods and Practice in Theoretical Linguistics (3)	竹沢 幸一 加賀 信広

専門科目

科目番号	授業科目	授 業 概 要 及 び 授 業 科 目 英 訳	担当教員
(文学分野)			
02DD105	総合文学演習 (5)	多様な素材と地域を対象に文学の総合的研究方法を発表形式で身につける。 Seminar in General Literature (5)	浜名・加藤 齋藤・吉原
02DD120	文学文化論研究 (5)	日本語で最新の文学理論入門書を読む。 Studies in Literary and Cultural Theory (5)	齋藤 一
02DD124	文学文化論演習 (4)	日本語で文学理論の論文を読む。特にポストコロニアル批評に重点をおく。 Seminar in Literary and Cultural Theory (4)	齋藤 一
02DD129	文学交流論研究 (4)	文学交流に関わる研究論文を読む。 Studies in Literary Exchange (4)	吉原ゆかり
02DD135	文学交流論演習 (5)	文学交流論に関わるリサーチと研究の実際を学ぶ。 Seminar in Literary Exchange (5)	吉原ゆかり
02DD144	比較文学演習 (4)	明治10年代から日露戦争の頃までの文藝の変化について、初出の形でのよみを学ぶ。 Seminar in Comparative Literature (4)	加藤 百合
02DD150	総合文化研究 (5)	翻訳研究を通じて文化について総合的に考察する。 Studies in Cultural Studies (5)	浜名 恵美
02DD155	総合文化演習 (5)	文化に関わる対象やテーマに関して、参加者各自の研究成果を発表し、それについて議論する。 Seminar in Cultural Studies (5)	浜名 恵美
02DD160	比較文化論研究 (5)	比較文学・文化の手法を用いて、テキストを分析する。 Studies in Comparative Cultural Studies (5)	平石 典子
02DD165	比較文化論演習 (5)	比較文学・文化の手法を用いて、外国語で小論を作成する。 Seminar in Comparative Cultural Studies (5)	平石 典子

科目番号	授業科目	授業概要及び授業科目英訳	担当教員
(文学分野)			
02DD175	総合文化特講 B(5)	Special Studies in Cultural Studies B (5)	未定
02DD180	西洋古典学研究 (5)	古典ギリシャ文学研究・ギリシア悲劇原典講読の予定。 Studies in Classics (5)	秋山 学
02DD185	西洋古典学演習 (5)	古典ラテン文学研究・ラテン叙事詩原典講読の予定。 Seminar in Classics (5)	秋山 学
02DD186	古典古代学研究 (1)	ギリシア語教会文献研究・新約聖書『使徒行録』の原典講読を考えている。 Studies in the Humanities(1)	秋山 学
02DD191	古典古代学演習 (1)	古典語文体論研究・ギリシア語・ラテン語の文体論に関するドイツ語論文を講読する。 Seminar in the Humanities(1)	秋山 学
02DD196	古典古代学特殊 研究 I (1)	旧約聖書をヘブル語で講読する。今年度は『創世記』を読む予定。 Special Studies in the Humanities(1)	池田 潤
02DD205	日本文学研究 (5)	南都を中心とした唱導文献について分析する。 Studies in Japanese Philology (5)	近本 謙介
02DD210	和漢比較文学 研究(5)	『白氏文集』巻六閑適詩の注解を行う。日本所在の旧鈔本である金沢文庫本を徹底的に読解し、日本人の『白氏文集』受容の実態を照らし出すことを目指す。 Studies in Comparative Literature in Ancient China and Japan (5)	谷口 孝介
02DD220	日本古代文学 演習(5)	唐風文化から国風文化への画期と目されている承和期に焦点を絞り、遍昭の古今集歌を取りあげて注解を施す。詩的言語の注解方法に習熟するとともに、『万葉集』から『古今和歌集』に到る古代和歌の表現形成を探究する。 Seminar in Ancient Japanese Literature (5)	谷口 孝介
02DD225	日本中古文学 研究(5)	『源氏物語』注釈史を学ぶ。古注所引の歴史記述に注目し、年代記類生成の状況を探る。 Studies in Pre-Medieval Japanese Literature (5)	秋山佳奈子
02DD230	日本中古文学 演習(5)	『源氏物語』諸本研究。本文間の異文が生じた経緯を、注釈書、梗概書を読み、考察する。 Seminar in Pre-Medieval Japanese Literature (5)	秋山佳奈子
02DD240	日本中世文学 演習(5)	中世文学研究の現状をふまえて議論した上で、各自が新たな視点から問題を設定して、その内容について討論する。 Seminar in Medieval Japanese Literature (5)	近本 謙介
02DD245	日本近世文学 研究(5)	近世中期を代表する俳人でありながら、これまでその作品の研究がなされてこなかった、青蘿の発句作品を取り上げ、季題の扱い方について調べることで、彼の作品の特色について検討を加える。 Studies in Pre-Modern Japanese Literature (5)	清登 典子
02DD250	日本近世文学 演習(5)	近世の文学的教養の源泉となっていた謡曲が、近世文学、近世絵画にどのような形で生かされているのかを、江戸中期の絵俳書を取り上げて検討を加え、近世的表現の特色についての理解を深める。 Seminar in Pre-Modern Japanese Literature (5)	清登 典子
02DD255	日本近代文学 研究(5)	芥川龍之介の小説のうち、特に先行する小説のパロディーとして構想された作品を読む。芥川の関心のありようについて考えてみたい。 Studies in Modern Japanese Literature (5)	新保 邦寛
02DD260	日本近代文学 演習(5)	各自、自身の研究テーマに従って作品を選び、研究発表を行う。研究の独自性を明確にしつつ発表を行うこととする。 Seminar in Modern Japanese Literature (5)	新保 邦寛

科目番号	授業科目	授 業 概 要 及 び 授 業 科 目 英 訳	担当教員
02DD265	イギリス文学史 研究(5)	シェイクスピアの詩を読む。最新の研究動向を把握しつつ、新しい解釈の可能性を議論する。 ..... Studies in History of English Literature (5)	加藤 行夫
02DD270	イギリス文学史 演習(5)	初期近代の出版事情を踏まえて、初期版本の読み方を学ぶ。 ..... Seminar in History of English Literature (5)	加藤 行夫
02DD275	イギリス文学 研究Ⅱ(5)	エリザベス朝期のepyllionを読む。初期近代イングランドにおける神話の受容について考察する。 ..... Studies in English Literature (5)	佐野 隆弥
02DD280	イギリス文学 演習Ⅱ(5)	シェイクスピアの祝祭喜劇を取り上げ、材源を中心に創作のダイナミズムについて考察する。 ..... Seminar in English Literature (5)	佐野 隆弥

科目番号	授業科目	授 業 概 要 及 び 授 業 科 目 英 訳	担当教員
(文学分野)			
02DD285	イギリス文学 特殊研究(5)	The goal of this course is to familiarize students with the notion that a same story or event (e.g., <i>Carmen</i> , fairytales, the slave trade, etc.) can assume very different shapes and meanings from one work to the other. This course is also the opportunity to explore the codes and conventions of a variety of media. Finally, this course brings students to raise such key issues as who produces what, for what audience, and to what end. Ultimately, this course makes students more sophisticated consumers of media. ..... Special Studies in English Literature (5)	ロンベール、 ラファエル
02DD290	アメリカ文学史 研究(5)	<アメリカ文学における資本主義> ベンジャミン・フランクリンからポストモダンに至るアメリカ文学史のなかにおける、富・貨幣と表象とのあいだのダイナミズムを通説する。 ..... Studies in History of American Literature (5)	宮本陽一郎
02DD295	アメリカ文学史 演習(5)	ドライサーとノリスの自然主義小説を、財と欲望の表象に注目しつつ、新歴史主義的な視野から分析する。 ..... Seminar in History of American Literature (5)	宮本陽一郎
02DD300	アメリカ文学 研究(5)	知識のコズモロジー 知識 とは何か、知識 はいかに形作られるか、知識 はいかに体系化されるか、知識 はいかに伝達され受容されるか といった疑問を意識しながら、知識史(通時)と 知識の枠組み (共時)について学ぶ。 ..... Studies in American Literature (5)	鷲津 浩子
02DD305	アメリカ文学 演習(5)	知識史(通時)と 知識の枠組み (共時)という概念を使うことによって、アメリカ南北戦争前のテキストを読む。 ..... Seminar in American Literature (5)	鷲津 浩子
02DD310	アメリカ文学 特殊研究(5)	<b>Multiculturalism</b> Multiculturalism has become the buzzword of this new century. As a field of study, multiculturalism cuts across disciplines as varied as sociology, media studies, literary criticism, and ethnic studies. In this course, students will reflect on such themes as the relations between the self and other, History and multiple histories, and power structure, resistance, and self-assertion, with the ultimate goal of understanding the complexities, as well as the current and future impact, of multiculturalism on their lives. ..... Special Studies in American Literature (5)	ロンベール、 ラファエル
02DD314	フランス文学史 研究(4)	フランス文学研究に不可欠な言語運用能力、批評能力、読解・分析能力を養うと同時に、時代的・文化的な文脈のなかで文学をどう捉えるかなどといった問題にも触れる。 ..... Studies in History of French Literature (4)	小川美登里
02DD320	フランス文学 研究 I (5)	フランス現代文学を中心にテキストを読解・分析する。 ..... Studies in French Literature I (5)	小川美登里
02DD325	フランス文学 研究 II (5)	現代フランス文学作品を講読し、それに関する批評を検討しつつ考察する。 ..... Studies in French Literature (5)	増尾 弘美
02DD330	フランス文学 特殊研究(5)	現代フランス文学の文体について、ブルーストを中心に関係論文を読みながら考察する。 ..... Special Studies in French Literature (5)	増尾 弘美
02DD335	ドイツ文学研究 I (5)	20世紀ドイツにおける文学と音楽や映画など周辺芸術諸領域との関連を考察する。 ..... Studies in German Literature (5)	相澤 啓一
02DD340	ドイツ文学研究 II (5)	ドイツ文学のさまざまな詩や小説を題材を分析しつつ、レトリックを論ずる。 ..... Studies in German Literature (5)	ヘーゼル ハウス・ヘラト
02DD345	ドイツ文学演習 (5)	19世紀以降のドイツ・ナショナリズムをめぐる記憶と物語について考察する。 ..... Seminar in German Literature (5)	相澤 啓一
02DD350	ドイツ文学特講 (5)	戦後ドイツにおける映像およびメディア論を扱う。 ..... Special Studies in German Literature (5)	ヘーゼル ハウス・ヘラト
02DD355	ドイツ文化研究 I (5)	ドイツ語教授法を扱う。あわせてドイツ語の総合力を身につけるトレーニングを行う。 ..... Studies in German Culture (5)	相澤 啓一 ヘーゼル ハウス・ヘラト

科目番号	授業科目	授 業 概 要 及 び 授 業 科 目 英 訳	担当教員
(文学分野)			
02DD365	中国文学史研究 (5)	中国近世における「文法」について考える。テキストは『古文釈義』。 ..... Studies in History of Chinese Literature (5)	小松 建男
02DD370	中国文学史演習 (5)	『歴代別集序跋綜録』を読む。 ..... Seminar in History of Chinese Literature (5)	稀代麻也子
02DD375	中国文学研究(5)	博士論文を書き上げるために必要な指導を行う。参加者は、自らが準備しつつある博士論文の題材について報告を行うばかりでなく、他の参加者の発表に対しても、有意義な発言をすることが求められる。 ..... Studies in Chinese Literature (5)	稀代麻也子 小松 建男
02DD380	中国文学演習(5)	「劉太尉(傷乱)琨」・「盧中郎(感交)諶」を読む。『文選』の集注本と現存版本との比較を行い、集注の訳注を作る。各注釈者の態度を確認し、さらに作品解釈の可能性について検討を重ねる。 ..... Seminar in Chinese Literature (5)	稀代 麻也子
02DD389	中国文学批評 演習(4)	「桃園結義」について、『三国志通俗演義』、『三国志平話』、元曲などを比較してそれぞれの特色を考える。 ..... Seminar in Chinese Literary Criticism(4)	小松 建男
(言語学分野)			
02DD505	一般言語学研究 (5)	一般言語学に関する諸問題について、発表形式で探究する。 ..... Studies in General Linguistics (5)	池田 潤
02DD510	一般言語学演習 (5)	ソ連時代及びソ連崩壊後の中央アジア諸国におけるロシア語と基幹民族語の地位、機能、相互作用、言語教育などの質的变化について、国家言語政策の観点から検討する。 ..... Seminar in General Linguistics (5)	臼山 利信
02DD515	実験音声学研究 (5)	誘発脳波の1つである事象関連電位(ERP)を用いた実験を通じて、音声言語および文字言語のしくみを探求する。 ..... Studies in Experimental Phonetics (5)	未 定
02DD520	文献言語学研究 (5)	古代オリエントの文献(楔形文字資料、ヘブライ語聖書など)を例として、文献に立脚する言語研究の諸問題を論じる。 ..... Studies in Philological Linguistics (5)	池田 潤
02DD525	一般言語学特講 A(5)	現代ロシア語の諸相を言語形式と機能という観点から洞察する作業を通して、ロシア語の言語的特徴を深く理解していく足掛かりをつくる。また同時に一般言語学的な問題意識を高める一つの契機とする。 ..... Special Studies in General Linguistics A (5)	臼山 利信
02DD530	一般言語学特講 B(5)	現代韓国語の慣用表現の意味属性を考察する。主に、感情動詞を中心として、感情の言語化における構造や文化との関連性を調べる。 ..... Special Studies in General Linguistics B (5)	金 仁和
02DD535	中国語文法研究 (5)	明清白話を資料に用い、歴史語法研究の手法を採用しながら、旧白話がどのような過程を経て現代漢語へと発展することに至ったかについて論じる。その際、南北間の文化と言語の差異に注目しつつ、実証的な手法で考察を加えることにより、両者間に存在する文化・言語の交流動態に目を向ける。 ..... Studies in Chinese Grammar (5)	伊原 大策
02DD539	中国語史料研究 (4)	現代中国語の形成を考えるうえで様々な問題が観察できる『京話日報』『新青年』という清末民末の史料を中心に、あわせて周辺資料も並用し、中国語の語彙法を通時的観点から、日中語彙交流の視点から考究する。 ..... Studies in Chinese Materials (4)	大塚 秀明
02DD555	応用言語学基礎 論	応用言語学において基盤となるものの見方や考え方などを、講義や議論を通して深めていく。 ..... Foundations of Applied Linguistics	砂川有里子 他応用言語学 分野教員全員
02DD565	応用言語学研究 (5)	This is a class on experimental psycholinguistics. For a detailed description and requirements, see: <a href="http://www.lingua.tsukuba.ac.jp/~etm/ooyoo">http://www.lingua.tsukuba.ac.jp/~etm/ooyoo</a> ..... Studies in Applied Linguistics (5)	宮本エジソン正

科目番号	授業科目	授 業 概 要 及 び 授 業 科 目 英 訳	担当教員
(言語学分野)			
02DD570	応用言語学演習(5)	日本語母語話者の談話理解と談話産出をつかさどる文法的な要因を考察し、外国人に対する日本語教育を行う上での基礎理論について議論する。 Seminar in Applied Linguistics (5)	砂川有里子
02DD575	応用言語学論文演習(5)	This course will focus on the cross-linguistic analysis of idioms, collocations, and other formulaic sequences. We will discuss a variety of research articles in both English and Japanese and explore patterns in the function and meaning of formulaic sequences across languages. Students will also be required to design and carry out a joint research project. Readings in Applied Linguistics (5)	石田ブリシラ
02DD580	日本語教育学研究(5)	日本語教育方法の改善に役立つ実験や調査を行っている論文を取り上げ、その研究における仮説の立て方、対象者の選定方法、調査実験等の方法論に関する問題点および修正点を考え、結果及び考察における推論の妥当性を検討し、教育学研究における意義について議論する。 Studies in Japanese Language Education (5)	未定
02DD585	日本語教育学演習(5)	日本語教育に関する研究にはどのようなものがあるかを探求し、それぞれの興味関心に基づき、テーマを深めた実践的研究を行う。 Seminar in Japanese Language Education (5)	一二三朋子
02DD590	日本語構造論研究(5)	コーパスを利用した現代日本語文法の分析を行う。コーパスについての理解を深め、それに適した分析法について考察しながら、現代日本語の助動詞等の分析、記述を行う。 Studies in Structure of Japanese Language (5)	杉本 武
02DD595	日本語構造論演習(5)	現代日本語文法の諸現象について、受講者の発表とそれに対する討論を通し、考察する。ここでの考察は、他言語との比較対照もできる限り交えながら、日本語教育等への応用を視野に入れて進める。今年度は主題・とりたてに関わる現象を中心に扱う。 Seminar in Structure of Japanese Language (5)	沼田 善子
02DD600	対照言語学研究(5)	語彙・文法だけでなく、コミュニケーションや音声言語にも着目し、言語対照研究の新たな領域の開拓を目標とする。 Studies in Contrastive Linguistics (5)	澤田 浩子
02DD605	対照言語学演習(5)	日本語を中心に言語間の比較・対照を行いながら、人間言語の文法の個別性と普遍性について記述的及び理論的に考察を行う。 Seminar in Contrastive Linguistics (5)	竹沢 幸一
03DD610	日本語音韻研究(5)	最適性理論の観点から各種の音韻現象を分析した近年の論考の講読を通じて、日本語の音韻現象に対する理論的分析の可能性について考察する。 Studies in Japanese Phonology (5)	那須 昭夫
02DD615	日本語文法研究(5)	現代日本語の様々な文法現象について、理論的な位置づけと現象面での検証との双方から検討を加えていく。なお、受講者は、自分の研究テーマに即した題材でよいので、最低一回は発表すること。 Studies in Japanese Grammar (5)	矢澤 真人
02DD620	日本語史研究(5)	日本語文法史の問題として、「連用形接続形式」と「テ形接続形式」をテーマに論ずる。狭義アスペクト形式(～ツツケル、～オウル等と～テイル、～テアル等) 広義アスペクト形式(～ミル、～オク等と～テミル、～テオク等) 授受表現形式(～ヤル、～タマフ等と～テヤル、～テモラウ等)などをとりあげ、それぞれの歴史的変遷について考える。 Studies in History of Japanese (5)	坪井 美樹
02DD625	日本語史料研究(5)	実際の資料をひもときながら、日本語史の問題、特に語彙・語法を中心に考える。1730年刊の版本狂言記(狂言記拾遺)を他の狂言台本と比較し、現行の舞台のビデオも加えて出自や資料性について考える。 Studies in Japanese Materials (5)	大倉 浩
02DD630	現代日本語研究(5)	現代日本語の主として意味論・語用論的テーマについて、古典語・方言・他言語との対照も含め検討する。導入としては移動・変化動詞文に関する川野2009を読む。 Studies in Modern Japanese (5)	橋本 修

科目番号	授業科目	授 業 概 要 及 び 授 業 科 目 英 訳	担当教員
(言語学分野)			
02DD635	日本語学演習(5)	日本語研究の方法と実践をテーマとする演習。受講者の研究発表とそれについての討論を中心に進める。 Seminar in Japanese Linguistics (5)	大倉・坪井・ 矢澤・橋本・ 那須
02DD640	認知意味論(5)	言語における主体性と時制の文法的および意味語用論的問題について、日英語を比較対照しながら考察する。 Studies in Cognitive Semantics (5)	和田 尚明 廣瀬 幸生
02DD645	生成統語論(5)	主に英語と日本語の文法現象に言及しながら生成統語論における研究の目的および手法を確認し、今後の発展の可能性を探索。 Studies in Generative Syntax (5)	加賀 信広 島田 雅晴
02DD655	生成音韻論(5)	最適性理論の視点から英語の音韻現象を考察し、同理論の長所と問題点(あるいは限界)を明らかにする。 Studies in Generative Phonology (5)	山田 宣夫
02DD660	英語意味論演習(5)	認知言語学・語用論研究・機能論研究など、現代英語をめぐる様々なアプローチの研究動向を探索。最新の言語学専門誌・論文集から選んだ論文をもとにした発表と討論を行なう。今年度は機能論研究の論文を中心に行なう。 Seminar in English Semantics (5)	廣瀬 幸生 和田 尚明
02DD665	英語統語論演習(5)	生成文法・統語論研究・形態論研究など、現代英語をめぐる様々なアプローチの研究動向を探索。最新の言語学専門誌・論文集から選んだ論文をもとにした発表と討論を行なう。今年度は比較統語論研究の論文を中心に行なう。 Seminar in English Syntax (5)	島田 雅晴 加賀 信広
02DD675	フランス語学 研究(5)	フランス語の構造と機能に関する文献を講読しながら、フランス語のとりくむ問題を明確にする。 Studies in French Linguistics (5)	青木 三郎
02DD680	フランス語学 演習(5)	フランス語学の取り組むべき問題をテーマ化し、文献の批判的検討、データ観察を行う。 Seminar in French Linguistics (5)	青木 三郎
02DD684	フランス語意味 論(4)	フランス語意味論の個別の問題に関する論文を輪読し、それをもとにして議論をする。 Studies in French Grammar (4)	渡邊 淳也
02DD689	フランス語文法 論(4)	フランス語文法論の個別の問題に関する論文を輪読し、それをもとにして議論する。 Studies in French Semantics (4)	渡邊 淳也
02DD691	フランス語学 特講(1)	フランス語の多様な側面(語用論・社会言語学・心理学等)を関連領域を参照しつつ考察する。 Special Studies in French Linguistics (1)	青木 三郎 渡邊 淳也
02DD704	ドイツ語学研究 (4)	ドイツ語学に関する文献を講読しながら、個々の問題について議論する。 Studies in German Linguistics (4)	大矢 俊明
02DD715	ドイツ語意味論 (5)	対照言語学的観点からドイツ語と日本語の語彙をさまざまな角度から比較分析し、共通点及び相違点を検討する。 Studies in German Semantics (5)	伊藤 眞
02DD720	ドイツ語文法論 (5)	現代ドイツ語におけるさまざまな構文を、おもに英語と比較対照しながら既存の分析の妥当性を検証する。 Studies in German Grammar (5)	大矢 俊明
02DD725	ドイツ語史研究 (5)	ドイツ語の歴史的変遷を様々なレベルにおいて精査し、現代ドイツ語までの発展を研究する。 Studies in History of German (5)	伊藤 眞